

3 都市創造工学科
(1) 実践教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	最低卒業資格 単位数	週時間数								備考	
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
実践教育科目	都市整備と情報工学	①	1 以上 6 以上	2									1年次全員履修
	学習リテラシー	1		2									1年次全員履修
	コンピュータリテラシー	①		2									1年次全員履修
	テクニカルライティング1	1		2									1年次全員履修
	テクニカルライティング2	1		2		2							1年次全員履修
	キャリアデザイン1	1					2						
	キャリアデザイン2	1						2					
	キャリアデザイン3	①							2				
	インターンシップ	2						2					(集中)
小計	10	6以上	8	2	0	2	4	2	0	0			

注) 都市創造工学科の実践教育科目は、必修科目、指定選択必修に分かれていて、卒業要件単位数は、必修3単位、選択必修1単位以上を含む6単位以上とし、修得は以下による。

イ 「都市整備と情報工学」、「学習リテラシー」、「コンピュータリテラシー」、「テクニカルライティング1」、「テクニカルライティング2」は1年次全員履修とする。

ロ 「テクニカルライティング1」、「テクニカルライティング2」から1単位以上を修得すること。
ただし、留学生は、任意選択科目とする。

1 学則・奨学関係 (131-2 大阪産業大学工学部修学規程)

(2) 総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	最低卒業資格 単位数	週時間数								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
総合教育科目	人文科学	文学	2	12 以上 (留学生は 10 以上)	20 以上 (留学生は 22 以上)		2							留学生向け科目 留学生向け科目 留学生向け科目 留学生向け科目
		地理学	2			2								
		日本事情1	②			2								
		日本事情2	②			2								
	社会科学	日本国憲法	2			2								
		現代の政治	2			2								
		経済学の基礎	2			2								
		心理学	2			2								
		日本の社会と文化1	②			2								
	自然科学	物質科学	2			2								
		環境科学	2			2								
	学際領域	外国の社会と文化	2			2								
		倫理学(工業倫理含む)	2			2								
		科学技術史	2			2								

区分	科目	単位	最低卒業資格 単位数	週 時 間 数								備 考					
				1年次		2年次		3年次		4年次							
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
総合教育科目	言語文化科目 英語	英語(Listening&Speaking) 1	1	4 以上 8 以上 20 以上 (留 学 生 は 12 以上) (留 学 生 は 22 以上)	2										(集中)		
		英語(Listening&Speaking) 2	1			2											
		英語(Listening&Speaking) 3	1				2										
		英語(Listening&Speaking) 4	1					2									
		TOEIC上級(Listening) 1	1					2									
		TOEIC上級(Listening) 2	1						2								
		英語(Reading&Writing) 1	1			2											
		英語(Reading&Writing) 2	1				2										
		英語(Reading&Writing) 3	1					2									
		英語(Reading&Writing) 4	1						2								
		TOEIC上級(Reading) 1	1						2								
		TOEIC上級(Reading) 2	1							2							
		英語総合(上級) 1	1								2						
		英語総合(上級) 2	1									2					
	英語海外研修	2					2	2									
	初修外国語	初修外国語入門 1	1		2												
		初修外国語入門 2	1			2											
		初修外国語初級1	1				2										
		初修外国語初級2	1					2									
		初修外国語総合1	1						2								
		初修外国語総合2	1							2							
		初修外国語海外研修	2					2	2						(集中)		
	日本語	日本語読解1	①		2										留学生向け科目		
		日本語読解2	①			2									留学生向け科目		
		日本語作文1	①		2										留学生向け科目		
		日本語作文2	①			2									留学生向け科目		
		上級日本語読解1	①				2								留学生向け科目		
上級日本語読解2		①					2							留学生向け科目			
上級日本語作文1		①					2							留学生向け科目			
上級日本語作文2		①						2						留学生向け科目			
学身体目科	スポーツ科学実習 1	1		2													
	スポーツ科学実習 2	1			2												
小計		64	20(22)以上	26	28	18	18	4	4	0	0						

1 学則・奨学関係（131-2 大阪産業大学工学部修学規程）

注）総合教育科目の履修要件

都市創造工学科の総合教育科目は、必修科目および選択必修科目に分かれていて、卒業要件単位は、選択必修科目20単位以上とする。

留学生は、必修科目16単位（日本語関係科目）および選択必修科目6単位（英語4科目含む）の合計22単位以上とする。

修得は以下による。

- イ 文学、心理学、経済学の基礎、倫理学（工業倫理含む）から2単位以上を修得すること。
- ロ 英語は4単位以上を必修とし、初修外国語（ドイツ語、フランス語、中国語）のうち1言語を選択して、英語（4単位以上）を含めて8単位以上とする。ただし、各言語は必ず「入門1」から履修しなければならない。また、英語を含めて8単位を超える分については2つ目の言語を選択してもよい。
- ハ 留学生は、「日本事情1、2」、「日本の社会と文化1、2」の4科目8単位および日本語の8科目8単位に加え、英語4単位以上を必修とする。また、留学生は、母語以外の初修外国語を履修することができる。
- ニ 1年次配当の英語については、プレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて、習熟度別にクラスを分ける。ただし、英語の2年次および3年次配当科目については、この限りではない。
- ホ 留学生には英語のプレイスメントテストを実施しない。

(3) 専門教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格最低単位数	週時間数								備考					
				1年次		2年次		3年次		4年次							
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門教育科目	工学基礎科目	基礎数学および演習	3	17以上	6	(6)									プレイスメント科目		
		解析学1	2		2	(2)									プレイスメント科目		
		代数学1	2		2	(2)									プレイスメント科目		
		数学演習1	1		2	(2)									プレイスメント科目		
		解析学2	②			2	(2)										
		代数学2	②			2	(2)										
		数学演習2	①			2	(2)										
		代数学3	2					2									
		解析学3	2					2									
		工学基礎数学1	2		2以上					2							
		工学基礎数学2	2								2						
	物理	基礎物理学および演習	2	4以上	53	4	(4)								プレイスメント科目		
		物理学1および演習	2		4	(4)									プレイスメント科目		
		物理学2	2			2	(2)										
		物理学実験	②			(4)	4										
	化学	基礎化学および演習	2	36	選択必修	4	(4)								プレイスメント科目		
		化学1および演習	2		4	(4)									プレイスメント科目		
		化学2	2			2	(2)										
		化学実験	2		4	(4)											
	情報基礎技術	プログラミング	2	4以上	以上		2										
		シミュレーション	2				2										
		都市情報分析	2					2									
	技術者の素養	地球環境学概論	②	44以上	を含め	2	(2)										
		公共事業と環境の経済学	②			2	(2)										
		工学英語	②						2	(2)							
		工学倫理	②			2											
		建設マネジメント	②							2							
	都市基盤整備の基礎	CAD演習1	②	90以上	合計			2									
		測量学	②			2	(2)										
		測量学実習	①				2										
		建設材料1	②					2	(2)								
建設材料2		②						2	(2)								
構造力学1		②					2	(2)									
構造力学2		②						2	(2)								
構造力学演習		②						2	(2)								
土質力学1		②					2	(2)									
土質力学2		②						2	(2)								
土質力学演習		②							2	(2)							
実験	都市創造工学実験	②					6	(6)									
デザイン	都市創造デザイン	①						2									
卒業研究	卒業研究論文	⑥								10	10						

注) 専門教育科目の履修要件

イ 都市創造工学科においては、学科の学習・教育目標を達成するために定められた科目を修得し、次の卒業要件単位を満たさなければならない。

必修53単位、選択必修36単位以上を含む合計90単位以上とする。

- (1) 工学基礎数学1、工学基礎数学2から2単位以上
- (2) 基礎物理学および演習、物理学1および演習、物理学2、物理学実験から4単位以上
- (3) 工学基礎科目から必修科目と(1)、(2)を含む17単位以上
- (4) プログラミング、シミュレーション、都市情報分析から4単位以上
- (5) 自然災害と防災、交通と都市計画、資源とエネルギーの再生、施工管理技術、構造設計の応用、建築士資格・スキル支援の各分野から必修科目を含む28単位以上

ロ 履修制限について

- (1) 年間履修制限は48単位とする
- (2) 卒業研究着手条件は総合教育科目20単位以上を含む94単位以上、実験実習演習科目(物理学実験、測量学実習、CAD演習1、都市創造工学実験、都市創造デザイン)の未修得が2単位以内とする。

ハ プレイスメント科目について

プレイスメントテストの結果、下記のように取り扱う科目

- (イ) 「基礎数学および演習」については、プレイスメントテストの点数が基準に満たない者は、履修しなければならない。
また、入学初年度の前期に限り、工学基礎科目分野の対応する科目「解析学1」、「代数学1」および「数学演習1」を履修することができない。
ただし、プレイスメントテストの点数が基準を満たした者および工学基礎科目分野の科目「解析学1」、「代数学1」、「解析学2」、「代数学2」、「解析学3」および「代数学3」のいずれかを修得した者は、「基礎数学および演習」を履修することができない。
- (ロ) 「基礎物理学および演習」については、プレイスメントテストの点数が基準に満たない者は、履修しなければならない。
また、入学初年度の前期に限り、工学基礎科目分野の対応する科目「物理学1および演習」を履修することができない。
ただし、プレイスメントテストの点数が基準を満たした者および工学基礎科目分野の科目「物理学1および演習」および「物理学2」を修得した者は、「基礎物理学および演習」を履修することができない。
- (ハ) 「基礎化学および演習」については、プレイスメントテストの点数が基準に満たない者は、履修しなければならない。
また、入学初年度の前期に限り、工学基礎科目分野の対応する科目「化学1および演習」を履修することができない。
ただし、プレイスメントテストの点数が基準を満たした者および工学基礎科目分野の科目「化学1および演習」および「化学2」を修得した者は、「基礎化学および演習」を履修することができない。

ニ 週時間数について

週時間数の()印は、前期に修得できなかった者が後期に(または後期に修得できなかった者が次年度の前期に)履修申請の変更により、履修できる科目を示す。

1 学則・奨学関係 (131-2 大阪産業大学工学部修学規程)

ハ. 高等学校教諭一種免許状・工業(都市創造工学科)

(単位数を○でかこんだものは教職必修科目)

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位	最低修得単位数	週時間数								備考			
				1年次		2年次		3年次		4年次					
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
教科に関する専門的事項	都市整備と情報工学	①	4以上	2											
	構造力学1	2				2	(2)								
	構造力学2	2					2	(2)							
	土質力学1	2				2	(2)								
	土質力学2	2	6以上			2	(2)								
	水理学1	2						2							
	水理学2	2							2						
	建設マネジメント	2							2						
	測量学	2				2	(2)								
	建設材料1	2					2	(2)							
	気象災害と防災	2				2	(2)								
	地震災害と防災	2					2								
	交通システム工学	2				2	(2)								
	都市計画	2					2								
	環境工学1	2						2							
	建設施工学	2						2							
	鉄筋コンクリート	2						2							
	コンピュータリテラシー	1			左記より必修・選択必修を含め24単位以上	2									△
	工学基礎数学1	2						2							
	工学基礎数学2	2								2					
	都市情報分析	2						2							
	地球環境学概論	2					2	(2)							
	CAD演習1	2					2							△	
	測量学実習	1					2								
	建設材料2	2						2	(2)						
	構造力学演習	2						2	(2)						
	土質力学演習	2						2	(2)						
	都市創造工学実験	2						6	(6)						
	都市創造デザイン	1							2						
	水理学演習	2							2						
	土木計画学	2						2							
	地域・計画学演習	2							2						
	資源再生論	2					2	(2)							
	環境工学2	2							2						
	環境システム	2							2						
	都市創造最前線	2							2						
	維持管理工学	2								2					
	鉄筋コンクリート演習	2							2						
	構造工学	2								2					
	地震工学	2								2					
	橋梁工学	2								2					
	CAD演習2	2							2						
職業指導	職業指導	④					2	2							
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法1	②					2								
	工業科教育法2	②						2							
合計		88	24以上	6	2	14	14	28	30	2	0				

注)備考欄中の△印は、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」指定科目

1 学則・奨学関係 (131-2 大阪産業大学工学部修学規程)

(2)教育の基礎的理解に関する科目等

教育職員免許法施行規則に定める科目区分 および各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目	単 位	週 時 間 数								中 学 校	高 等 学 校	算 入 科 目 単 位
			1年次		2年次		3年次		4年次				
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2							◎	◎	※
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2	2							◎	◎	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度論	2		2						◎	◎	
		人権教育	2			2					○	○	※
		生涯学習論	2			2					○	○	※
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	2							◎	◎	※
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2			2					◎	◎	
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2				2				◎	◎		
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び 道徳、総合的な学習の時間等の指導法	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	2			2					◎	○	※
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					2			◎	◎	
	特別活動の指導法												
	教育の方法及び技術	教育方法論	2	2							◎	◎	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育とICT活用	1				1				◎	◎	(集中)
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2		2						◎	◎	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2			2					◎	◎		
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習1	1				2	2			◎	◎	事前・事後指導
		教育実習2a	4						8		◎		(集中)
		教育実習2b	2						4			◎	(集中)
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2							2	◎	◎	
合 計			36	4	4	6	8	5	4	12	2		

- 注) 1. 備考欄中の◎印は、各免許の必修科目
 2. 備考欄中の○印は、各免許の選択科目
 3. 備考欄中の※印は、電子情報通信工学科のみ、総合教育科目区分の卒業要件単位として算入する。

1 学則・奨学関係（131-2 大阪産業大学工学部修学規程）

(3)大学が独自に設定する科目

授 業 科 目	単 位	週 時 間 数								備 考
		1年次		2年次		3年次		4年次		
		前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
道徳教育の理論と方法	2				2					
合 計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	

注)上記科目は、高等学校教諭一種免許状取得希望者にも適用される科目とする。

6 資格取得に係わる科目

イ. 二級自動車整備士(交通機械工学科 自動車工学コース)

二級自動車整備士の受験資格を得ようとする者は、国土交通省の定めるところにより、次の科目をすべて修得しなければならない。

授業科目	単位	最低修得単位数	週時間数								備考	
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
工業数学	2	44			2							○
工業力学1	2		2									○
材料力学	2			2								○
機械動力学	2					2						○
機械製作法	2		2									○
機械製図	2				4							○
材料工学	2		2									○
流体工学	2				2							○
熱工学	2				2							○
電気工学	2				2							○
交通機械基礎実習	2		6									○
自動車構造論1	2			2								○
工業力学2	2			2								○
交通原動機学1	2					2						○
自動車技術論	2						2					○
自動車整備工学	2							2				○
自動車工学実習1	4				12							○※
自動車工学実習2	4					12						○※
自動車工学実習3	4						12				○※	
合計	44	44	12	6	24	16	2	14	0	0		

注) 1. 履修について

- (1) 自動車工学コースの者に限り、二級自動車整備士の受験資格を取得することができるものとし、上記一覧に示す二級自動車整備士の受験資格に必要な科目をすべて修得し、当該コースの卒業要件単位を満たさなければならない。自動車工学コースを履修できる学年定員を1、2年次で各105名、3、4年次で編入学生を加えて各107名とする。
 - (2) 上記一覧表に示す二級自動車整備士の受験資格に係る各科目は、定められた「週時間数」を開講し、講義科目で16回(定期試験を含む)以上、交通機械基礎実習及び機械製図は15回以上、自動車工学実習1、2及び3は、30回以上の授業を開講し、毎回に出欠を確認する。
なお、講義科目で13回(定期試験を含む)以上、交通機械基礎実習、機械製図は12回以上、自動車工学実習1、2及び3は、それぞれ24回以上で開講回数の8割以上を出席しなければ、単位を修得することができない。
 - (3) 上記一覧表に示す二級自動車整備士の受験資格に係る各科目の毎回の授業における遅刻及び早退はそれぞれ開始後、終了前の15分間以内とし、その15分間を超えた場合、欠席とする。
1科目内での遅刻及び早退が3回をもって、1回の欠席とする。
 - (4) 上記一覧表に示す二級自動車整備士の受験資格に係る各科目の補講について、担当教員の公的理由などにより休講となった場合、必ず、補講を実施する。なお、学生の公欠や病気などに伴う欠席についての補講は基本的に実施しない。
2. 自動車工学コースの卒業者に限り、国土交通省の定める二級自動車整備士養成施設での課程(認定大学)を修了した者として、『修了証明書』を発行する。
3. 備考欄中の○印は、自動車工学コースの卒業要件単位に算入される科目。
4. 備考欄中の※印は、自動車工学コース以外の者が、履修申請できない科目。